



平成 30 年 10 月 30 日

各 位

会 社 名 株式会社ファインセンター  
代表者名 代表取締役社長 井上 洋一  
(コード番号 5994)  
問合せ先 経理部長 小林 努  
(TEL 0568-88-4355)

## 第 2 四半期連結累計期間における業績予想値と実績値との差異に関するお知らせ

平成 30 年 4 月 26 日に公表いたしました平成 31 年 3 月期第 2 四半期連結累計期間（平成 30 年 4 月 1 日～平成 30 年 9 月 30 日）の業績予想値と本日公表の実績値において差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

### 記

#### 1. 業績予想値と実績値との差異

	売 上 高 (百万円)	営業利益 (百万円)	経常利益 (百万円)	親会社株主に 帰属する 四半期純利益 (百万円)	1 株当たり 四半期純利益 (円)
前 回 発 表 予 想 (A)	19,400	1,100	960	550	124 円 96 銭
実 績 値 (B)	19,590	602	529	165	37 円 53 銭
増 減 額 (B-A)	190	△498	△431	△385	—
増 減 率 (%)	1.0	△45.2	△44.8	△70.0	—
(ご参考) 前 期 第 2 四 半 期 実 績 (平成 30 年 3 月期第 2 四半期)	18,877	548	492	210	47 円 86 銭

#### 2. 差異の理由

売上高については、ほぼ前回発表予想通りとなりました。

一方、利益面については、国内における新規品生産準備費用の前倒し、米国子会社における採用難による生産ロス等により下回りました。また、親会社株主に帰属する四半期純利益については上記に加えて、前期末に米国会計基準により米国子会社の繰延税金資産を取崩した影響や、非支配株主の割合が高い子会社の利益が想定より増加したことにより、減益となりました。

なお、通期予想については、タイ、中国子会社の販売量増加による売上増、米国やインドネシア子会社における自動化による省人合理化効果等を織込み、平成 30 年 4 月 26 日に発表しました予想から変更はございません。

(注) 上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績につきましては、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以 上